

- 特集 1 「水のつながいプロジェクト」10周年記念式典
- 特集 2 土地改良団体における女性参画推進
- 特集 3 農業水利施設の管理(荒見井土地改良区)



馬見サイホン円筒分水工

— 目次 —

特集1 「水のつながりプロジェクト」10周年記念式典	1
特集2 土地改良団体における女性参画推進	3
特集3 農業水利施設の管理(荒見井土地改良区)	4
事務所トピックス 財産管理課の紹介	5
事務所トピックス ICT水管理モデル事業「南紀用水地区」	6
事務所トピックス 国営施設応急対策事業「五条吉野地区」	7
事務所トピックス 令和3年の大迫ダムにおける洪水管理	9

はじめに

本誌では、「水のつながりプロジェクト」10周年記念式典や土地改良団体における女性参画推進の内容及び管内の土地改良区の紹介として荒見井土地改良区の日々の業務内容等について特集しておりますので、多くの方に関心を持って頂けると幸いです。

また、当事務所のトピックスとして令和3年度より新たに設置された財産管理課の業務内容の紹介、令和3年の大迫ダムにおける洪水管理、国営施設応急対策事業「五条吉野地区」及びICT水管理モデル事業「南紀用水地区」の進捗状況等について紹介します。

特集1 「水のつながりプロジェクト」10周年記念式典

令和3年12月17日(金)、大和平野土地改良区において、「水のつながりプロジェクト」10周年記念式典が開催されました。この式典は2012年よりスタートした「水のつながりプロジェクト」の10周年を記念した式典で、香久山小学校、川上小学校の児童と水土里の会の方々、栗上川上村長、亀田檀原市長はじめ川上村教育委員会や奈良県農村振興課の方々に参加されました。



第1部 お米の贈呈式



児童から感謝の言葉が伝えられました

※水土里の会
檀原市田中町で活動されている農業団体

水土里の会※から川上小学校・香久山小学校の各校代表の児童へ直接お米を渡しました。



楽曲「水の旅のはなし」の披露

川上村コーラスグループ華音より、講師の松谷文美先生が2018年にこのプロジェクトのために作られた楽曲「水の旅のはなし」を披露されました。



第2部 しめ縄作り体験

第2部は水土里の会の主催による「しめ縄作り体験」が開催されました。水土里の会では、毎年しめ縄作りを実施しているそうですが、年々規模も小さくなり、しめ縄を作ることが出来る人も少なくなっているそうです。

熱心にしめ縄の作り方を習う児童達



完成したしめ縄



～水のつながりプロジェクト～

このプロジェクトは、水の恵みを受ける者と水を育む者とで水のつながりを軸とした交流を図り、吉野川分水のありがたみを伝えています。

主な活動として田植え・稲刈り体験、源流体験及び吉野川分水源流トレッキングといった催しを開催しており、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」第7回選定において、優秀賞に選定されています。

田植え・稲刈り体験



源流体験



吉野川分水源流トレッキング



特集 2 土地改良団体における女性参画推進

土地改良区(土地改良区連合を含む。)は、農業生産の基盤となる土地改良施設を適切に維持管理し、将来にわたって良好な営農環境を維持する役割を果たしています。

今後の農業の発展、土地改良区の事業の活性化のためには、地域における生活者の視点や多彩な能力を持つ女性が、理事として土地改良区の運営に参画し、その能力を発揮する機会を増やしていくことが重要であります。

令和2年12月に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」においては、土地改良区における女性理事登用の成果目標が設定され、さらに、令和3年3月に閣議決定された「土地改良長期計画」においても、国、都道府県、土地改良事業団体連合会等が連携して土地改良区における女性理事の登用等の取組を促進する旨が規定され、令和3年6月に決定された「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」においても、女性活躍に向けた環境づくりを促進する方針が示されましたので、ご紹介します。

○「第5次男女共同参画基本計画」の成果目標

項目		現状	成果目標(2025年度まで)
農業委員	女性委員が登用されていない組織数	254/1,702	0
	農業委員に占める女性の割合	12.3%	20%(早期)、更に30%を目指す
農協役員	女性役員が登用されていない組織数	101/611	0
	役員に占める女性の割合	8.4%	10%(早期)、更に15%を目指す
土地改良区理事	女性理事が登用されていない組織数	3,737/3,900	0
	理事に占める女性の割合*	0.6%	10%

※令和3年3月に決定された「土地改良長期計画」の活動指標にも、「土地改良区(連合含む)の理事に占める女性の割合 10%以上」として、示されています。

○「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」における取組事項

- ・都道府県ごとに設置する協議会を通じて、員外理事制度を活用した女性理事の登用を促す。
- ・総代における女性の割合が極めて低い現状を踏まえ、関係者の女性登用に対する理解の促進や意識改革を進める。

○令和2年度 土地改良団体における女性参画推進調査

～女性登用に関するコメント～

- ・男性にない女性の感性を積極的に取り込むことにより、新たな発想による農村地域の活性化が図られる。
- ・地域社会とのつながりが希薄となってきている現状を女性ならではの視点や感性で打開できる可能性がある。



特集3 農業水利施設の管理（荒見井土地改良区）

今回は、和歌山県紀の川市荒見地内約100haの農地に農業用水を供給する荒見井土地改良区の柑木理事長と職員の山本さんにお話を伺いました。

荒見井土地改良区は藤崎頭首工左岸から取水し、荒見井と安楽川井に農業用水を供給しています。



藤崎頭首工



取水ゲート



紀の川市

和歌山県

8:30 出勤

【荒見井土地改良区 柑木・山本さんへのインタビュー】

9:00 取水量の調整

システムで取水量を確認し取水ゲートや樋門の操作を行います。

12:00 昼休み

13:00 諸対応

事務処理、農家の方との打合せ、取水量の調整等、状況に応じて対応します。

17:00 退庁

降雨や紀の川の水位変化による緊急対応が必要であるため、退庁後も天気や気象情報に気を配っています。

～日常、特に気をつけていること～

管理する幹線水路が下流の安楽川井土地改良区と繋がっており、両改良区の受益地に農業用水を供給しないといけないため、こまめに連絡を取り取水量を調整しています。



沈砂池

～営農に活気がある～

この地区では主に、ハッサク、桃、柿等の果樹栽培が盛んで、農家の担い手も育っております。

また、離農された方々の農地を借りて栽培する農家も多く、耕作放棄地はほとんどありません。



ハッサク

荒見井土地改良区



職員

理事長

山本 啓子

柑木 正

事務所トピックス 財産管理課の紹介

当事務所では、地方農政局における管理業務の体制強化を図るため、令和3年度組織再編により財産管理課が新設されました。

これにより、近畿農政局管内国営事業(務)所及び近畿農政局農村振興部水利整備課で行っている財産管理業務の一部が移管されることになりましたので、当課の業務内容を紹介します。

業務内容

I. 従来から調査管理事務所でやっている業務

- 権利保全対策
国営土地改良事業により、造成された施設の権利設定等
- 工事に必要な用地および補償に関すること

II. 国営事業(務)所より移管される業務(当事務所管内に限る※)

- 事業成績書の調整
- 土地改良施設整理台帳(附属図面含)等の整備
- 土地改良施設台帳の作成(資産評価)に関すること

III. 近畿農政局農村振興部水利整備課より移管される業務(当事務所管内に限る※)

- 他目的使用等に関すること
 - ア 他目的使用等に係る支援業務(新規、更新)
 - (ア) 国営更新事業の工期に配慮した他目的使用期間の設定等
 - (イ) 他目的使用等の申請に先立つ管理受託者等への指導や助言
 - イ 他目的使用等の期間更新の承認申請に係る審査、承認等業務(更新)
- 改築、追加工事等に関すること(他目的使用等を伴うもの)
土地改良財産の他目的使用等に係る支援業務(技術的な審査を除く)
- 道路、河川等の占用更新等協議手続に関すること

※当事務所管内(奈良県[奈良市の一部、宇陀市、宇陀郡、山辺郡を除く。]及び和歌山県全域)

これらの業務について、近畿農政局農村振興部水利整備課及び用地課等と連絡・調整を図りながら勤めて参ります。上記の内容に限らず、幅広に対応していきます。

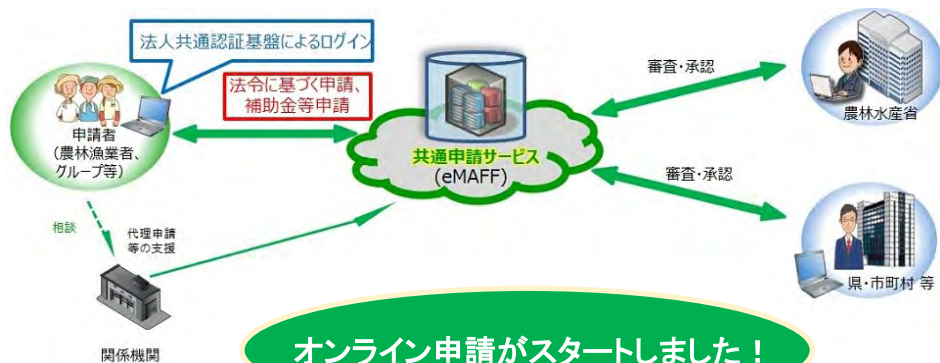
ご相談があれば気軽に連絡して下さい。

これまでは紙の書類を郵送等で役所に提出頂いていましたが、財産管理課の業務でもeMAFFによるオンライン申請が順次可能になる予定です。詳細は財産管理課までお問い合わせください。

eMAFFについてはこちら→



農林水産省共通申請サービス(通称:eMAFF)によるオンライン申請ができます



事務所トピックス ICT水管理モデル事業「南紀用水地区」

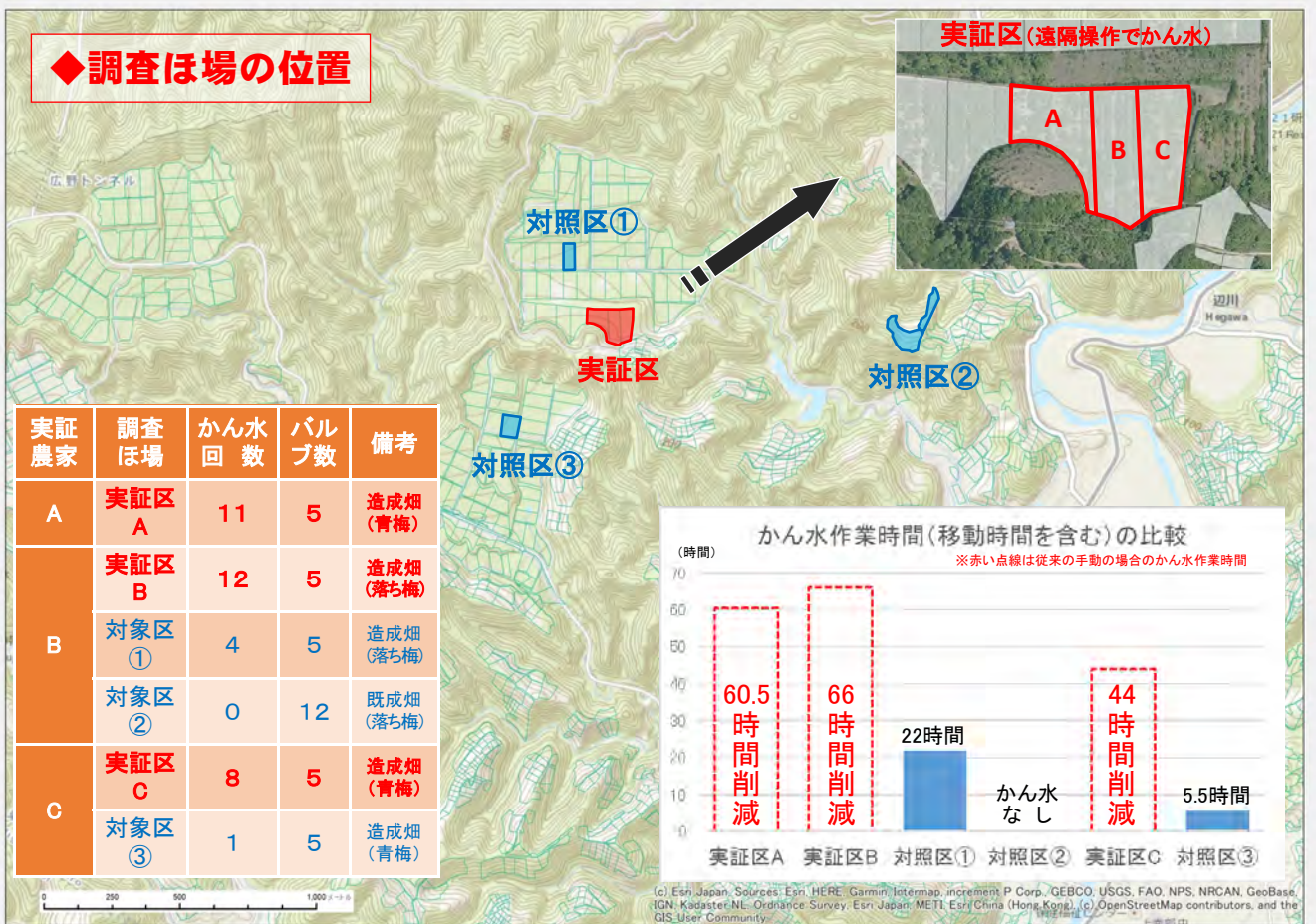
和歌山県田辺市とみなべ町に位置する南紀用水地区は、梅の栽培を中心とした地区で、梅のトップブランドとして有名な南高梅(なんこうめ)の産地です。

本地区では、4年間(H30～R3年度)ICT水管理モデル事業を行い、ほ場内の電磁バルブや制御盤、無線アンテナ等を設置し、割当たられたかん水日にバルブの遠隔操作によるかん水の実証を行いました。

運用は今年度からですが、6月の収穫前に適度な降雨があったため、かん水による果実の肥大効果は十分に検証できませんでしたが、夏以降のかん水により、改植した梅の生育や樹勢に今までとの違いが見られるとの意見が聞かれ、次年度以降も農家の協力により継続して効果を検証していくとなりました。



今年度の調査結果 ～MOVE南近畿46号から継続掲載～



実証農家の声

Aさん：事前設定した時間に遠隔操作でかん水できるため、これまで他の仕事があっただけでできなかったタイミングにかん水できた。

Bさん：「かん水の自動化」により、夏場の梅干し作業に専念できた。

Cさん：今年は秋に雨が少なかったため、特に、改植後の苗木の生育と、施肥後のかん水による効果が大きかったと感じている。

皆さん：農家の働き方改革として今後は必要であり、労働改善の効果は非常に大きい。あとはいくらで整備できるかが課題。

事務所トピックス 国営施設応急対策事業「五条吉野地区」

令和元年度～令和4年度の4か年の予定で、国営施設応急対策事業「五条吉野地区」を行っています。
 本事業は、一の木ダムの水管理施設及び取水・放流設備の改修、揚水機場(8箇所)のポンプ及び電気設備の

更新を行う予定です。



○令和4年度に実施予定の工事箇所の紹介

一の木揚水機場のポンプと操作盤の整備(他2カ所)

【状況】

ポンプは経年劣化により錆等が発生し、電気設備は耐用年数を超過しています。

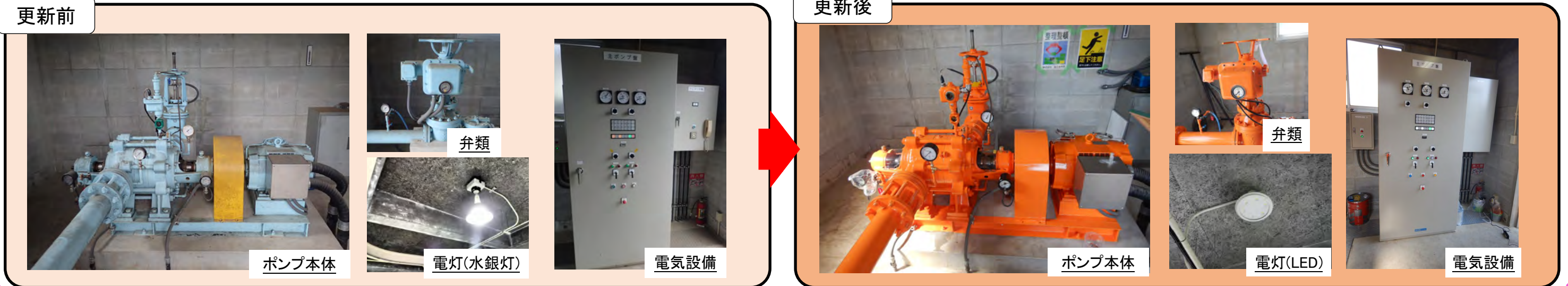
【対応】

ポンプ・原動機分解整備
 電気設備更新



○令和3年度に実施した工事の紹介 地区内揚水機場電気設備更新工事他

【工事内容】 ポンプ: 分解整備し、色を五條吉野名物の柿をイメージした色に塗り替えました。
 電灯 : 水銀灯から、エコなLEDに更新しました。
 電気設備: 耐用年数が超過していたため、新しいものに更新しました。



事務所トピックス 令和3年の大迫ダムにおける洪水管理

大迫ダムでは、洪水吐ゲートから放流する場合は下流の危害防止のため警報車3台と警報サイレン30箇所を使用し、放流開始の1時間前より放流警報活動を行います。

令和3年は降水量が少なかったこともあり、大放流ゲートからの放流のみでした。大放流ゲートは平成20年度に改修して運用を開始しており、現在は最大60m³/sまで流すことができます。



写真. 洪水吐ゲートからの放流

写真. 大放流ゲートからの放流

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
洪水吐ゲート 放流回数	4回	1回	4回	3回	1回	3回	4回	5回	3回	0回

表. 過去10年間の洪水吐ゲートからの放流実績(試験放流等は除く)

お問い合わせ

施設見学のお申し込みは下記URLの「出前授業・見学の申し込み」からお申し込みください。

<http://www.maff.go.jp/kinki/seibi/sekei/kokuei/minami-kinki/>



近畿農政局

南近畿土地改良調査管理事務所
奈良県吉野郡大淀町下淵388-1
TEL:0747(52)2791

大迫ダム管理所

奈良県吉野郡川上村北和田長屋峯615-5
TEL:0746(54)0800

津風呂ダム管理所

奈良県吉野郡吉野町河原屋849-5
TEL:0746(32)2335